



JSRML レター
NO.57
2024.5.2

ごあいさつ

4月定例会は、43名に参加いただきました。総会も、参加39名、委任状の提出17名で成立し、報告事項、審議事項を検討いただき、すべて承認いただき、JSRMLの35周年記念に向けて動き出す2024年度の体制が整いました。今年度は、8月のJAPEWの70周年記念大会でも作品を発表します。すべてが皆さんにとって記念すべき1年となるよう活動を進めていきます。

飯田 路佳

5月定例会

○日時：5月25日（土） 13時00分～16時00分

○場所：十文字学園女子大学 記念ホール1階 サブアリーナ

○内容①：ダンスムーブメント「ステップを踏んで、心と体を元気に」

【曲名】START! TARO HAKASE

【ダンスのねらい】

想いを込めてステップを！「これまでの自分の歩みを心の糧として、これからの人生も笑顔で前へ」

【講師】佐藤 廣子

○内容②：JAPEW 70周年記念大会 作品練習

【曲名】♪愛しみのワルツ



【定例会当日の流れ】

- ※ 車を利用される方は、第1駐車場に車を止め、JSRML関係車両カードを外から確認できる位置に置き、正門にまわり、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。駐車証をお持ちでない方は、受付で手続きをし、臨時駐車証を受取り、対応してください。
- ※ 他の交通機関を利用される方は、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。

12:30～ 受付

- ※ 受付は、記念ホール1階サブアリーナ入口付近に設置します。受付を済ませ、検温、血圧測定をしてサブアリーナにお入りください。
- ※ 総会報告を受付で配布します。欠席された方には後日郵送します。
- ※ 更衣はサブアリーナの体育倉庫でお願いします。体育倉庫の指定された場所に荷物を置き、サブアリーナで実技開始をお待ちください。1階の更衣室が使われる場合にも、更衣室のロッカーは使用できません。

13:00～ 実技 内容①は13:00～14:30、内容②は14:45～16:00を予定

- ※ 運動中にも水分がとれるよう準備してください。

16:00 終了

DMSG ダンス作品集 2023 高橋真琴 監修

全11作品が収録されています。DVD(1枚7,000円)かBlu-ray(1枚7,500円)か、選んで購入していただけます。

5月15日(水)締め切りです。

問い合わせ先 DMSG(ダンスムーブメント研究会)

飯田路佳 FAX044-330-1532 Email roka_i@mac.com

佐藤廣子 TEL090-7637-8946 Email hirok-st@forest.ocn.ne.jp



申込みは、QRコードから↑

4月定例会報告

ダンスムーヴメント ♪ 幻想即興曲

作曲家フレデリック・ショパンのピアノ曲を、ストーリー性を持たせながら、グループごとの発想を生かした作品に… 新たな挑戦です。

1 受付 検温、血圧測定も継続しています。

2 飯田先生 年度初めの挨拶



35周年、記念に残る会としていきましょう。発表準備のため、年間を通して定例会は13時開始となります。

3 飯田先生の作品紹介

松谷みよ子の「龍の子太郎」をヒントにストーリーを創作。グループで新しい発想で表現する部分も長く、かなり難しい作品かもしれません。

＜創作したストーリー＞

主人公「私」の母さんは、魔女に龍にされ、遠くに行ってしまった。「私」は母さんを探しに旅立つ。野を越え、山を越え、季節は過ぎていく。そして、苦勞の末、「私」は母さんに会い、龍の母さんの元、幸せに暮らした。

4 グループワーク 誕生日の日付けで並び直し、グループを作ります



5 アイスブレイク グループで、春・夏・秋・冬のうちから1つの季節を8呼間×8小節に10分間で創作



【感想】楽しかった。おもしろかった。曲の変化に合わせて、ストーリーをあてはめる発想がいいなと思った。ただ教わるのではなく、皆と一緒に創作するという初めての経験が楽しかった。

6 飯田先生の師範演技

7 ウォーミングアップ 列の交代は恒例のハイタッチ



8 作品の構成は、Z-A-A'-Bj-R1-R2-R3-R4-Z'-A-A'-C-BS-Z" 順に動きを確認します。





9 終了時間が迫ってきていましたが、作品を通して踊りました。物語の世界が表現されます。



【感想】新年度にふさわしい内容でした。少し難しい動きもありましたが、新鮮で良かったです。グループでの創作もとても良かったです。

【感想】春夏秋冬それぞれのグループの創作が作品の中でそのような役割を果たすとは思ってもよらず、本当に驚きました。そして楽しかったです。



【感想】。曲のアレンジを上手に使っていたので踊っていても気持ち良く、思い切りパフォーマンスを楽しめました。とても素敵な作品でした。



【感想】クラシックピアノ曲で思いもよらぬストーリーと、大胆な動きで、魔女になりきり、龍になりきり楽しく動きました。渦巻きもきれいにできあがり、やり切った感がありました。



【高橋眞琴先生講評】研修会の作品の内容に大きな変化を感じています。今回は難しい音楽でした。どう作品にしていくのか、まずストーリーを手掛かりにし、仲間と力を合わせて、1つ1つの動きを考えていくことで、新しい動きが生まれていっていました。皆さんに刺激をいただきました。ダンスムーヴメント、なぜこれをやるのか、もう一度原点に立ち返って考えてみたいと思います。

＜飯田先生からの提案＞ ダンスムーヴメントとは… ダンスムーヴメントの要素を 9 つあげてみました。今回の作品は、①、②、④、⑦、⑧、⑨の要素で構成してみました。

① 全身運動であること



② 様々な部意を意識してできるだけくまなく動かすこと



③ 無理のないある程度の負荷のある運動であること



④ 動きと動きをひと流れにつなぎ、しなやかに動くこと



⑤ リズムや曲の流れを意識し音楽のフィーリングを活かして表現すること



⑥ 同一曲でレベルに応じた動きが設定できること



⑦ 脳の活性化を期待できる運動であること



⑧ イメージして自由に表現すること



⑨ グループワークをすること



総会の様子

総会も無事成立。今年度の体制が整いました。眞琴先生の講評を受け、何人かの先生がJSRMLへの思いを語っていただきました。勇気がわきました。

1 清水先生の司会で総会を進めます。

2 田中先生が議長に選出され、審議に入ります。



3 事業報告、決算報告を行いました。

4 事業計画、予算を審議しました。

